



福岡医発第1190号(地)

平成25年8月6日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会長 松田 峻一良
(公 印 省 略)

特定非営利法人 NBCR 対策推進機構
「平成25年『生物化学テロ災害担当者養成講習会』」について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

今般、特定非営利法人 NBCR 対策推進機構より、平成25年「生物化学テロ災害担当者養成講習会」についての周知協力依頼が、別添の通り日本医師会を通じて参りましたのでご連絡いたします。

同講習会は、自治体や病院等の危機担当者、保健所職員、消防職員等を対象に、米国の生物化学テロ現場対応を導入し、最新生物・化学災害への危機管理対策の担当者等に新しい知識等を付与し、対応能力の向上に寄与することを目的とするものです。

つきましては、本講習会について貴会災害医療担当者等へご周知くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

【平成25年度生物化学テロ災害担当者養成講習会】

日 時：平成25年9月19日(木)、20日(金)

会 場：浅草橋区民館6F／東京都台東区浅草橋2-8-7

募集定員：30名

申込締切：8月20日(火)(定員になり次第終了)

連 絡 先：NPO 法人 NBCR 対策推進機構

副理事長兼事務局長 加藤高明

TEL:03-5829-6187

(地 I 85)

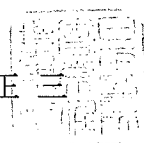
平成 2 5 年 7 月 2 5 日

都道府県医師会

担 当 理 事 殿

日本医師会常任理事

石 井 正 三



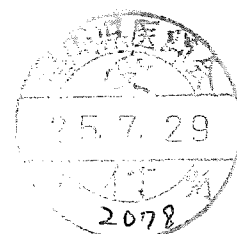
特定非営利法人 NBCR 対策推進機構「平成 2 5 年『生物化学テロ災害担当者養成講習会』
について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて今般、特定非営利法人 NBCR 対策推進機構より本会宛に、平成 2 5 年「生物化学テロ災害担当者養成講習会」(平成 2 5 年 9 月 1 9 日・2 0 日、東京都台東区浅草橋区民館において開催予定)に関する周知方について協力依頼がありました。

同講習会は、米国の生物化学テロ現場対応を導入し、最新生物・化学災害への危機管理対策の担当者等に新しい知識等を付与し対応能力の向上に寄与することを目的とするものであり、対象者は自治体や病院等の危機担当者、保健所職員、消防職員等とのことです。また、講習の申込締切期日は平成 2 5 年 8 月 2 0 日(火)とされております(定員になり次第締切)。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了知いただくとともに、貴会災害医療担当者等への周知方につきご高配賜りますようお願い申し上げます。



平成 25 年 7 月 18 日

公益社団法人 日本医師会
会長 横倉 義武 様

平成 25 年「生物化学テロ災害担当者養成講習会」についてお願い

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、NBCR 対策推進機構は N(核災害)、B(生物災害)、C (化学災害)、R(放射能災害)の脅威から我が国及び国民を守ることを使命とする NPO 法人であり、日々、市民の安全・安心の確保に全力で取り組み、中心的活動としてとしてフォーラムを各地において開催し、NBCR に関する知識の普及を行っているところであります。

この度、弊機構は事業の一環として生物化学テロ災害の備えることを目的に、別添のとおり平成 25 年「生物化学テロ災害担当者養成講習会」を計画しております。

つきましては、公益社団法人 日本医師会 横倉義武会長殿に弊機構が計画する講習会に関する貴会会員へのご周知を賜りたくお願い申し上げます。

なお、弊機構が計画した平成 25 年「生物化学テロ災害担当者養成講習会」は、別添のとおりです。講師陣は、我が国の第一人者の先生方を予定しており、最新の情報と米国のテロ対策を包含した内容の講習会となっております。

何卒ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

謹 白

特定非営利活動法人 NBCR 対策推進機構

参議院議員 会長 片 山

理事長 井 上



連絡先：NPO 法人 NBCR 対策推進機構

担当者：副理事長兼事務局長 加藤高明

住 所：〒111-0053 東京都台東区浅草橋 2-7-9 大森ビル 2F

電 話：03-5829-6187 FAX 03-5829-6197

E-mail：nbcn-npo@tea.ocn.ne.jp

URL：<http://www15.ocn.ne.jp/~cbern>

7月1日～7月31日
先着30名締切

平成 25 年度「生物化学テロ災害担当者養成講習会」
「Biochemistry disaster terrorism person in charge training workshop」

主催 NPO 法人 NBCR 対策推進機構
後援 NPO 法人 バイオテック・バイオサイエンス研究会
後援 一般財団法人 国土災害管理財団

1. 目的

米国の生物化学テロ現場対応を導入しガイダンスを見直し、新しい視点からの「最新生物・化学災害への危機管理対策」担当者養成講習会を行い、担当者等に新しい知識等を付与し対応能力の向上に寄与する。

2. 講習対象者

企業危機管理担当者、自治体危機管理関係者、病院等医療危機担当者、保健所職員、消防関係職員を対象とし、ISO や BCP のご担当者並びに更新研修をご希望の方も参加可能です。

従前の講習会に比べ今回より担当講師陣を一新し、最前線実践重視の先生方をお招いています。

3. 認定証の発行

研修終了時に認定試験を行い「短期危機管理者認定カード」を発行し当機構での認証を行います。

4. 講習期間及びカリキュラム

平成 25 年 9 月 19 日 (木) 09:00～17:00

9 月 20 日 (金) 09:00～17:00

平成 25 年度「生物化学テロ災害担当者養成講習会」カリキュラム : 付紙 1

5. 募集定員 30 名

6. 会場: 浅草橋区民館

7. 申込方法

平成 25 年度「生物化学テロ災害担当者養成講習会」申込書 付紙 2

8. 申込締切

平成 25 年 8 月 20 日 (木) 定員になり次第締切ります。但し 10 名以下の場合は順延し、順延の通知を致します。

受付開始: 7 月 1 日 (月) ~

9. 費用

5 万円

■ カリキュラム

日	時 間	科 目	講 師
19 日	0900～0920	※オリエンテーション	
	0920～1020	1、最近のテロの動向	公安調査庁 広報室長 平石積明先生
	1020～1030	休 憩	
	1030～1200	2、災害対策時の状況判断とリーダーシップ (危険性評価・危機管理)	前東京消防庁 防災部長 伊藤克己先生
	1200～1300	休憩(昼食)	
	1300～1430	3、情報収集と訓練のやり方 (災害計画・環境モニタリング)	東京消防庁 参事 松井晶範先生
	1430～1440	休 憩	
	1440～1540	4、化学テロ&化学災害対処 (テロに使用可能な化学剤・重化学災害)	元陸上自衛隊 化学学校校長 岩城征昭先生
	1540～1550	休 憩	
	1550～1650	5、生物テロ&バイオ災害対策 (テロに使用可能な生物剤・生物災害)	国立保健医療科学院研究部長 金谷泰宏先生
20 日	0900～0950	6、除染対策 (米国の除染対策を含む)	防衛医科大学 藤田真敬先生
	0950～1000	休 憩	
	1000～1100	7、生物・化学災害に必要な資機材	日本レイシステムズ 山田幹洋氏 重松製作所 濱田昌彦氏 帝国繊維 袖山真学氏
	1100～1110	休 憩	
	1110～1200	8、公衆衛生対策 (救急医療対策)	杏林大学教授 山口芳裕先生
	1200～1300	休憩(昼食)	
	1300～1430	9、米国のテロ対策・災害対策	在日米軍緊急業務局消防本部 次長 熊丸由布治先生
	1430～1440	休 憩	
	1440～1630	10、災害対策実習 (計画の作成と課題実習)	在日米軍緊急業務局消防本部 次長 熊丸由布治先生
	1630～1650	※試験	
	1650～1700	※危機管理者認定証付与	

平成25年度「生物化学テロ災害担当者養成講習会」申込書

申込締切	7月31日 (水) 先着順30名 8月20日 (火)		
申込先 FAX	03-5829-6197		
申込者(企業)名			
参加者氏名	氏 名	所 属	職 名
企業等所在地	〒		
連絡先	電話番号 ; FAX 番号 : e-mail:		
要望事項			